

第43回 理事会報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2008年8月9日(土) 10:00~12:10

出席：理事会=16名(内委任2) 監事2名

議長：青山 議事録署名人：野上・波々部

〔報告・承認事項〕

1. 2008年7月末決算報告、会費納入状況報告がありました。

2008年7月末会費納入状況は、個人67・団体35・法人50・合計152会員です。昨年同期と比べて22会員少なくなっています。個人会員、団体会員はほぼ前年並みですが、法人会員が20少なく、企業会員を中心に会費の納入が遅れています。

7月までの決算状況は、法人会員を中心に会費納入が計画・前年よりも遅れていますので、90万円の黒字(計画比 2万円、前年比 50万円 実質上 20万円)となっています。

2. 事業報告など

維持会員総会の報告がありました。参加が29名と少なくなっており、参加者増・総会のあり方の検討が必要です。

自然環境部会の報告がありました。各団体・個人の活動交流の後、部会報発行について論議しました。おかやま環境ネットワークとして取り組めていない分野(ダムと自然環境など)があり、こうした課題を総合的に把握していく役割があります。部会報は、このような活動にも光をあて、「共通の話題」「視点の共有化」をすすめます。また、編集体制を確認しました。

総合政策検討会の報告がありました。6月理事会を受けて引き続き、「ネットワークの方向とおかやま環境ネットワークの組織のありよう」をテーマに意見交換をしました。

エコファミリー講座は、大きな事故もなく無事終了しました。

岡山市が地域省エネルギービジョン策定委員会を設けます。委員に黒岩氏を推薦することになりました。

〔協議・決定事項〕

1. ホタル連絡会、ホタル編集会議の報告と2008年(第6回)ホタルフォーラムの提案がありました。ホタル連絡会に、新たに3団体が加わりました。今年の幼虫の上陸は、気温が低く雨が多かった影響か、長期にわたって観察されました。また、飛翔はかなり早くから見られ集中度合いは低く、ヒメボタルもいつもと飛翔時期が異なるなど特異な状況が見られました。今年だけのことなのか、気象の変化の影響があるのか、調査をしてほしいとの要望がありました。11月9日(日)に第6回ホタルフォーラムの開催提案がありました。開催場所や来賓挨拶などについて再検討をした上で、提案どおり開催する事が確認されました。

2. 環境講座講師打ち合わせ会の報告と2008年度環境講座「自然と暮らし」の提案がありました。9月~3月にかけて連続7講座を開催します。7講座をすべて受講する事を参加の基本としますが、受け入れ可能な範囲で単発での受講も可能することになりました。

3. 企業部会の報告と2008年度企業環境道場の提案がありました。より実践的な内容を豊富にする、各企業で実践活動がスムーズに取り組めるような工夫をすることなど、カリキュラムを大幅に変更しました。

4. 助成金交付規則の改定と2009年度(第11回)助成募集要項の提案がありました。規則改定の主な点は、この間の助成の実態を踏まえて、助成対象となる経費の改廃をするものです。助成の募集要項は、提案どおり確認されましたが、団体育成が狙いどおり進んでいるかどうか10年間の振り返りをする事、助成を切り口として関連する団体をつなぐために報告会などの工夫をすること、助成を契機に団体がどのように発展してきたかを調査すること、報告書のデータベース化と公表をすることなどの検討と実施をするよう指摘がありました。

以上